



明けましておめでとうございます

謹んで新年のお慶びを申し上げます。子どもたちは、家庭や地域との強い連携の中で、健やかに育っていきます。今年度も引き続き、保護者や地域の皆様の学校への温かな支援とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

17日間の冬休みも終わり、いよいよ3学期を迎え、各学年とも締めくくりの段階に入りました。新年を迎えたこの節目の中で、「今年こそは」と、新しい年の夢を思い描いたり、目標を立てたりしているのではないのでしょうか。この「夢や目標」は、1年生にとっても、卒業を前にした6年生においても、これからの成長に重要な役割を果たします。学校では、特に3学期は、1年間の総まとめの時期として、次の年度に確かにつなげる力を育てることを大切にしていきます。

【夢八訓】 吉田貞雄

夢のある者には 希望がある。
希望のある者には 目標がある。
目標のある者には 計画がある。
計画のある者には 行動がある。
行動のある者には 実績がある。
実績のある者には 反省がある。
反省のある者には 進歩がある。
進歩のある者には 夢がある。

本校の学校教育目標は、「なりたい自分に向かって、学び挑戦し続ける人の育成ー「あい」のある、「あい」を大切にできる学校ー」です。このなりたい自分に向かうためには、まず夢や目標を持つことが始まりとなります。

左図は、流通評論家の故吉田貞雄さんの「夢」という詩の冒頭のフレーズです。この詩は「夢八訓」とも呼ばれています。

「夢」に始まって、順に希望→目標→計画→行動→実績→反省→進歩と8つのプロセス（八訓）を経て再び「夢」に戻ってくる。つまり、夢をも

たなければ夢はかなわない。しかし単に夢をもつだけではダメで、八訓をループしながら大きく成長していかなければならない。ということをお話しています。

「PDCAサイクルを回す」という言葉を聞いたことがあると思いますが、Plan（計画）→ Do（行動）→ Check（評価⇔反省）→ Action（改善⇔進歩）というサイクルを繰り返し回す絶え間ない学習が重要であると教えています。

このサイクルを回す途中で、上手くいかない場合も多々あります。その時に、諦めてしまうのか、挑戦し続けるのかによって経緯や結果も変わってきます。

その原動力となるのが、「学びあい」や「支えあい」「高めあい」「つなぎあい」そして、「I（あい=自分）を大切にできる」ことだと考え、日々取り組んで参ります。



今年、令和6年（2024年）の辰（たつ）年です。4年に1度の閏（うるう）年で、2月は29日まであり、1年366日の年です。

干支の中で辰（龍）だけが架空の動物です。他の干支は実在する動物なのになぜ龍だけが架空の動物なのか？不思議ですよね。これについてもはっきりとした理由はわかっていません。「本来干支の各文字に動物は関係なかったのに、あとから同音の動物を紐づけたせいで架空の動物が入ってしまった」という説や、「龍という文字に鱷（ワニ）の意味もあったので、そもそもは龍ではなくワニを指していた」とする説などがあります。

龍は古来より中国で権力の象徴とされ、縁起の良い生き物とされています。干支を広く浸透させるために、縁起が良い龍を干支に選んだのかもしれないね。

3学期の主な予定

- 1月 9日（火）3学期始業式（14時頃下校）
- 12日（金）委員会活動（5・6年）
- 17日（水）校内書初競書会
- 19日（金）クラブ活動（4・5・6年）
- 27日（土）那賀地方長距離大会（4・5・6年）
- 27日・28日 那賀地方書初競書会 展覧会（中央展のみ展示）
- 2月 8日（木）避難訓練（不審者対応）
- 9日（金）岩出中学校入学説明会
- 11日（日）建国記念の日
- 12日（月）振替休日
- 15日（木）授業参観・引き渡し訓練
- 16日（金）クラブ活動（4・5・6年、3年見学）
- 20日（火）漢字博士試験
- 22日（木）6年生を送る会（5限終了後下校）
- 23日（金）天皇誕生日
- 27日（火）お別れ遠足
- 3月 8日（金）大掃除（5限終了後下校）
- 10日（日）岩出マラソン大会
- 15日（金）委員会活動（5・6年）
- 18日（月）卒業式準備
- 19日（火）卒業証書授与式
- 20日（水）春分の日
- 22日（金）修了式
- 29日（金）離任式
- 令和6年度
- 4月 8日（月）新任式・始業式
- 9日（火）入学式

行事につきましては、諸般の事情で変更する場合があります。

